

# サステナビリティ

## —持続型キャンパスモデルを目指して—

### ご挨拶

名古屋大学では、2008年度から地域の大学連携でファシリティマネジメントに取り組むべく「施設マネジメント研究会」を開催し、大学関係者をはじめ多くの方々の参加をいただきました。

第8回目の今回のテーマは「サステナビリティー持続型キャンパスモデルを目指して」です。名古屋大学ではキャンパスマスタープラン 2010 でも提唱している通り、低炭素化キャンパスを実現するために、様々な取り組みをおこなっております。持続型キャンパスモデルを目指すことで、教育機関として、地域に根ざした大学のあるべき姿を実現します。この度は、他大学からサステナビリティの計画に関わる専門の方々をお招きし、大学施設としてのサステナビリティのあるべき姿について議論を行います。皆様とのディスカッションを通して情報共有と新しいノウハウの理解を深めたいと思います。

大学関係者のみならず、幅広い皆様のご参加をお待ちしております。

■開催日時 2010年12月2日(木)

13:00～17:00(開場12:30～)

■会場 名古屋大学豊田講堂 シンポジオン会議室  
(下記サイトの6番の建物)

[http://www.nagoya-u.ac.jp/camp/map\\_higashiyama/](http://www.nagoya-u.ac.jp/camp/map_higashiyama/)

■会費 無料(要申し込み:定員150名)

### ■研究会次第

13:00～13:10

開催の挨拶:名古屋大学 理事・副総長 藤井良一

趣旨説明:名古屋大学 施設計画推進室室長 教授 谷口元

13:10～15:10

講演1:「世界一環境先進大学三重大学のスマートキャンパス構想

～カーボンフリーへのチャレンジ～

三重大学学長補佐 人文学部教授 朴 恵淑

講演2:「東京大学における実効ある環境負荷削減に向けた取り組み

～東大サステイナブルキャンパスプロジェクト～

東京大学 TSCP 室 室長補佐 迫田一昭

東京大学 TSCP 室 室員 河野匡志

講演3:「サステイナブルキャンパス推進本部

(Office of Sustainable Campus) の設置について」

北海道大学施設部 部長 中村隆行

15:20～16:45

ディスカッション:キャンパスサステナビリティの実現に向けて

パネリスト: 上記講演講師及び理事

司会進行:名古屋大学 施設計画推進室 特任准教授 松岡利昌

名古屋大学 工学部施設整備推進室 講師 恒川和久

17:00～19:00

意見交換会:参加費3,000円

お問い合わせ:〒464-8603 名古屋市千種区不老町名古屋大学施設管理部施設企画課総務掛  
TEL: 052-789-2115

申込先:名古屋大学施設計画推進室 水谷

FAX: 052-789-2405

E-mail: [mizutani.eri@a.mbox.nagoya-u.ac.jp](mailto:mizutani.eri@a.mbox.nagoya-u.ac.jp)